

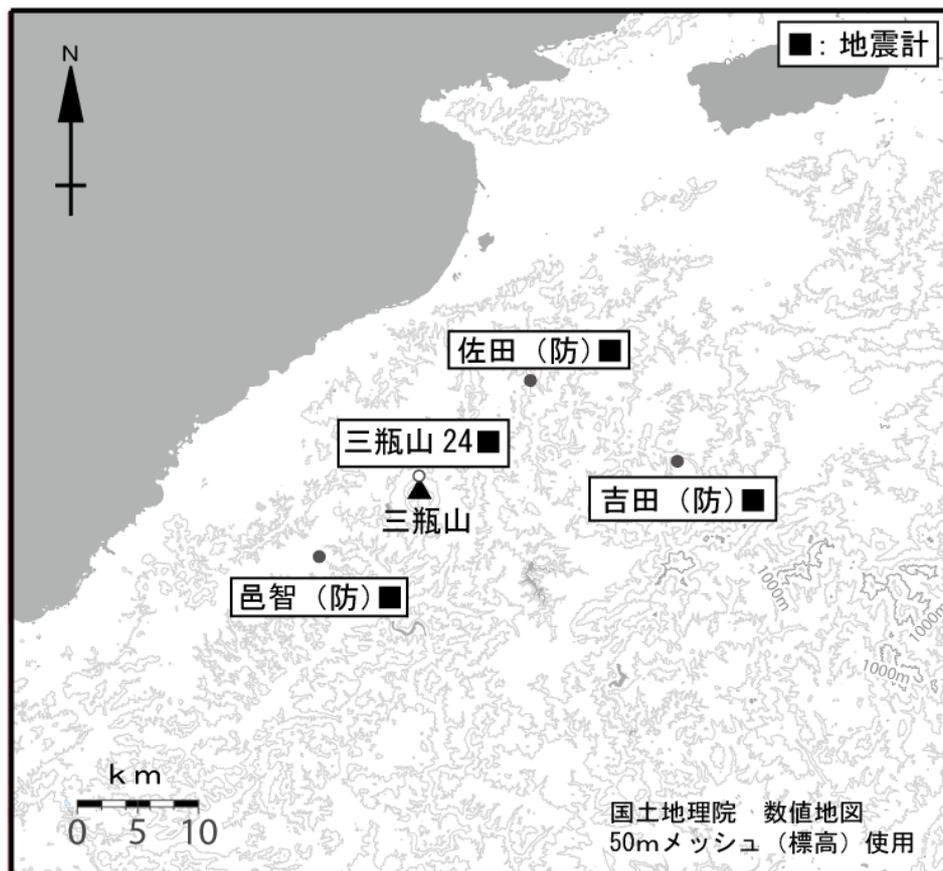
三瓶山の火山活動解説資料（平成 25 年 3 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター
大阪管区气象台地震火山課

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

三瓶山近傍を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました（図 2）。また、火山性微動は観測されませんでした。なお、三瓶山近傍の地震活動に関する基礎的な資料を得るために 2012 年 12 月 12 日より臨時に実施していた地震観測（図 1「三瓶山 24」）は 2013 年 3 月 5 日に終了しました。また、気象庁は三瓶山付近の長期的な地殻変動を把握するため、3 月 4 日から 3 月 5 日にかけて山体周辺 4 ヶ所（図 3）での GPS 繰り返し観測を実施しました。



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（防）：防災科学技術研究所、（京）：京都大学科学研究所

図 1 三瓶山 観測点配置図

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料は次回の調査観測を実施した際に発表する予定です。

この記号の資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

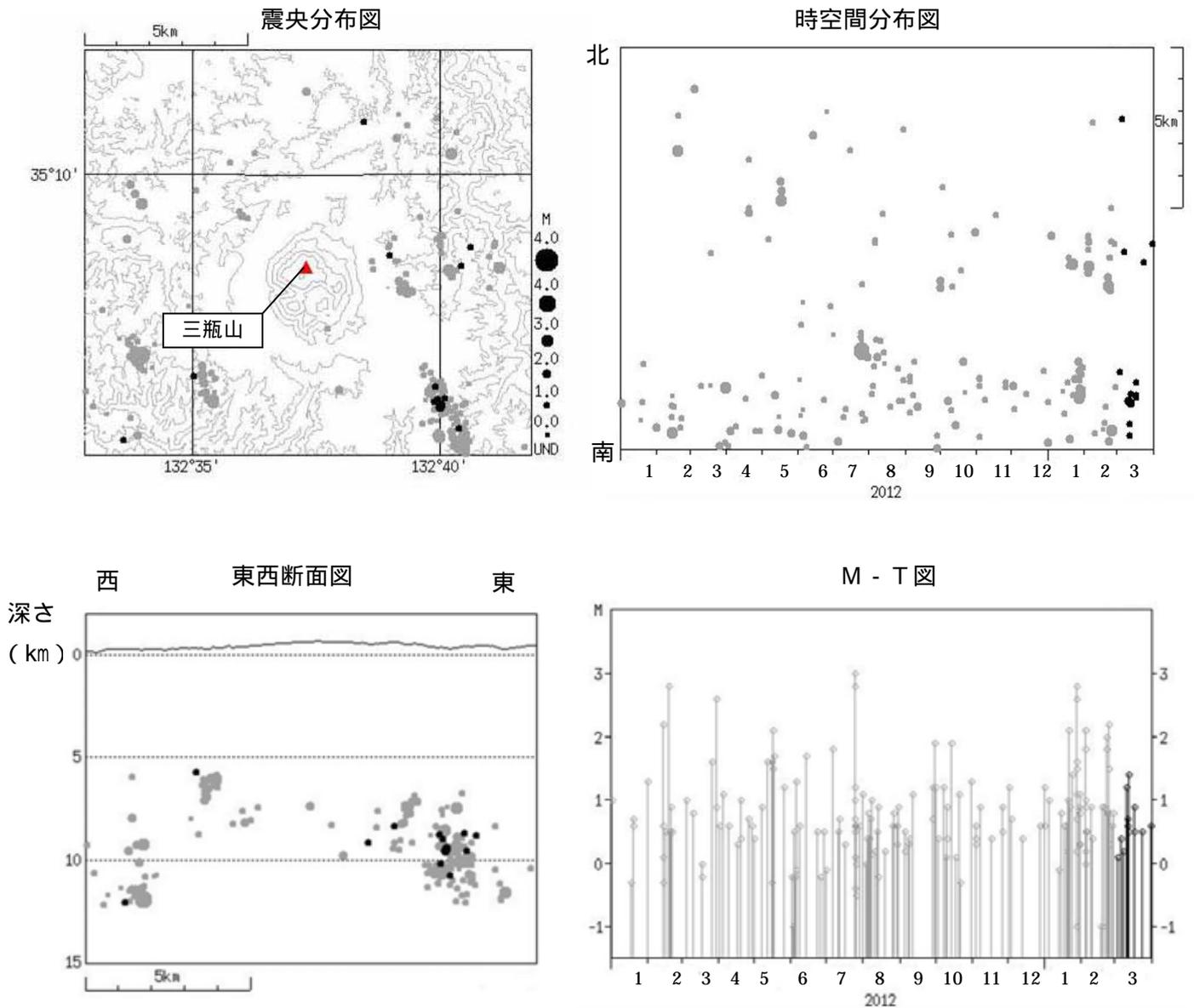


図2 三瓶山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2012年1月1日～2013年3月31日)
 : 2012年1月1日～2013年2月28日 : 2013年3月1日～3月31日

- ・ M (マグニチュード) は地震の規模を表します。
- ・ 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。
- ・ 三瓶山付近の地震の発生は少なく、地震活動は静穏に経過しました。

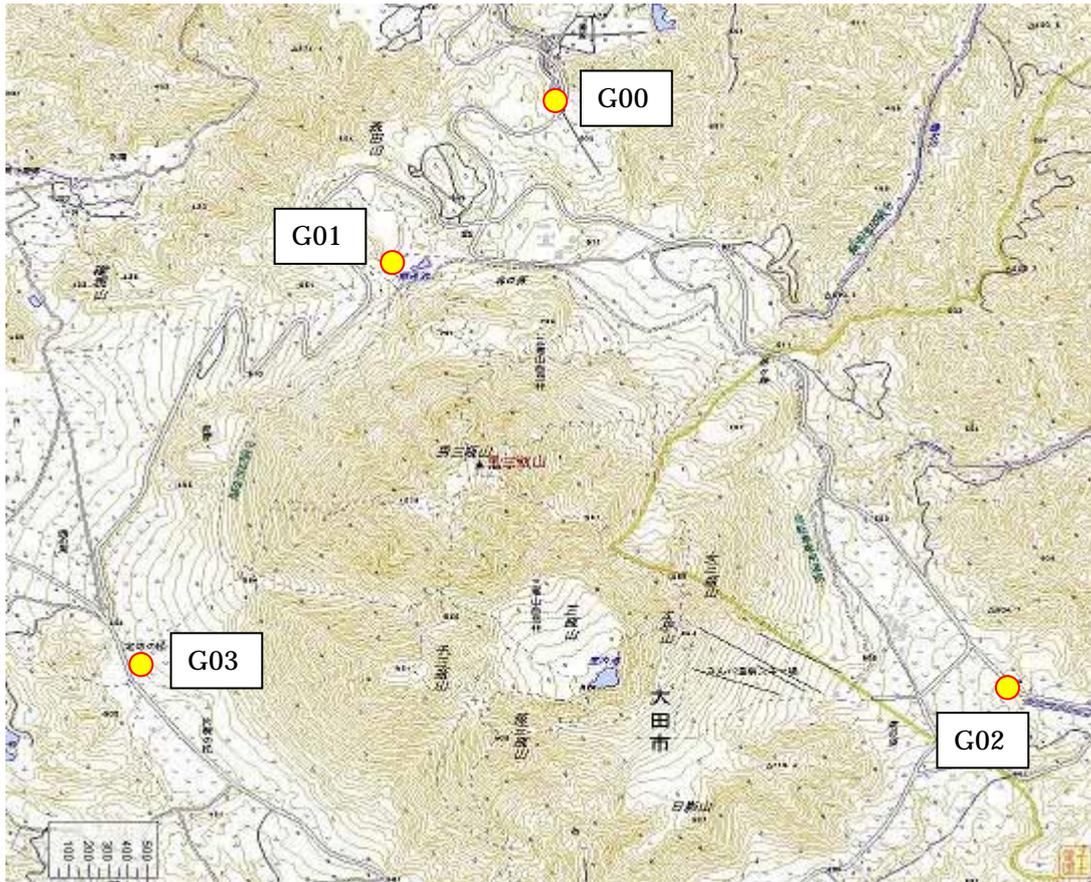


図3 三瓶山周辺の繰り返し GPS 観測点配置図

今回取得した GPS 観測データと次回実施する予定のデータとを比較することにより、三瓶山付近の長期的な地殻変動を評価する予定です。